

第2学年 国語科「さげが大きくなるまで」

本単元で育成したい言語能力

大きさ・場所などを表す言葉に気を付けながら、生き物の変化を捉え成長していく様子を読む力

設定した言語活動

ビデオクリップ作りを通して、生き物の成長過程を分かりやすく伝え合う活動

視点2 仲間とかかわりながら学ぶための工夫

手立て 人との関わりを深めるグループ学習

- ・話型によるモデルを提示することによって、よりよい話し方のイメージをもつことができた。
- ・アドバイスの観点を明確にして成長の様子を説明し合い、適切な言葉を使っているかを確認することができた。



モデル文は、
2パターン

視点3 学びを深めるための工夫

手立て 生き物の成長を伝えるビデオクリップ作り

- ・成長の様子を説明する文章を台本型ワークシートに整理して書かせることにより、相手に分かりやすく伝えることができた。
- ・学校図書館を活用し、生き物の成長過程が分かる図書をいつでも読めるようにして児童の意欲を高めることができた。



指導講評

- 3人組の話し合いは有効だった。
- プレゼン技能や声の出し方の指導により、伝え合いの力が少しずつ身に付いてきた。
- 相互評価は、学習意欲につながるように「よいところ」を伝え合うことが大切。
- 思考の足跡を残せるようなワークシートを工夫していく。

成果と課題

- 学習計画表の活用により、見通しをもって学習を進めることができた。
- 単元を通し学習過程の中で、児童一人ひとりの話し方・聞き方の評価を実施した。
- 付けたい力「生き物の成長過程を捉え、説明できるようにする」に合わせた全体共有のしかたをさらに工夫していく。